

今月生まれのお友達を紹介します



かみほら ひろと  
**上原 大和ちゃん (高蓋)**  
☆親の願い いつまでも笑顔の  
素敵な大和でいてね。



たみみや さきは  
**滝宮 咲羽ちゃん (小島)**  
☆親の願い 笑って泣いてまた  
笑お! 笑顔咲いて羽ばたいて。



しのうら きよは  
**篠浦 希羽ちゃん (井関大矢)**  
☆親の願い 兄ちゃんと仲良  
く元氣いっぱい大きくなってね。



よこやま そうま  
**横山 颯真ちゃん (下豊松)**  
☆親の願い 素直でまっすぐに  
元気で楽しく過ごしてね。



時安自治振興会  
**赤木 利則さん**

神楽という伝統芸能を後世に

町内をはじめ、さまざまなイベントで会場を盛り上げている「神代子供神楽」。昨年は、30回を超える公演をされたそうです。伝統芸能である神楽を後世に残そうと平成14年に結成され指導されているのが、赤木さん。神楽の魅力を一何十年も舞っているが、一度も自分自身が満足する舞がない。極めれば極めるほど深いものがある」と話されます。神楽を通じ「子ども達の情熱や成長を感じる事ができる。この神楽団は、大家族のようなもので、卒業生を含め見守っている。子どもが好きなんでしよう」と言われます。

赤木さんは、子ども達に本物を教え伝えるため、八ヶ社神楽の台本作りに励まれています。「元々神楽に台本はなく、見て習い体で覚えていた。しかし、文化財として、きちんと継承していくには、誰が教えても同じにならなければいけないから」と、演目だけでなく、面や衣装など八ヶ社神楽に関わる資料を細かくまとめられています。「自分がしないといけない訳ではないが、誰かがしないと残らない」と何年もかけて作られている資料を見ながら話され、伝統芸能を守る真っ直ぐな姿勢を見る事ができました。